

会議結果（要旨）

| | |
|-------------|--|
| 会 議 名 | 平成23年度第3回音更町介護保険事業等運営協議会 |
| 開 催 日 時 | 平成24年1月19日（木） 午後7時00分から午後8時20分 |
| 開 催 場 所 | 音更町保健センター 検診室 |
| 委 員 出 席 者 | 森川会長、原田会長代理、日向委員、高橋委員、小幡委員、富田委員、 臼井委員、貞廣委員、中塚委員、正保委員、福澤委員、志田委員、岡田 委員 |
| 事 務 局 出 席 者 | 今村民生部長、宮浦保健センター事務長、谷川福祉課長、松井介護福祉 課長、中根福祉課長補佐、猪俣保健課長補佐、春木介護福祉課主幹、鈴 木介護福祉課主幹、荒木介護福祉課主査、平井介護福祉課主査、原尾成 人保健係長、宮田介護保険係長、佐藤介護福祉係長、佐藤予防調整係長 、傅法介護支援係長、仁科介護福祉課主任、田中介護福祉課主事 |
| 議 題 内 容 | 1 開会 2 会長あいさつ 3 会議録署名委員の指名 4 議題 議案第1号 第5期おとふけ生きいきプラン21（素案）について 5 その他 |
| 会 議 資 料 | ・資料1 おとふけ生きいきプラン21（素案） ・資料2 「おとふけ生きいきプラン21（素案）」の概要 |
| 会 議 結 果 | 会議録署名委員の指名 日向委員、小幡委員 議案第1号 原案どおり承認 |
| 出された主な意見等 | ○議案第1号 委 員：第4章第4期計画の実施状況の中で、例えば、14ページの健 康意識づくりの推進の3つの事業で、どのように推進している のか、具体的な中身について教えてほしい。 事務局：（1）健康手帳の利用促進については、集団検診等で、希望者 に健康手帳を発行しており、手帳への記載は本人が行っており 、発行後の活用状況については把握していません。 （2）健康機器の貸出しについては、保健センターロビーに置 いてある本や機器を貸し出しており、最近では機器の貸し出しよ り本やDVDの需要が高く、今後もソフト面の充実を図ってい きたい。 （3）学習機会の充実については、地域からの要望により講習 会を行ったり、検診と連動した学習会や、複数回にわたって継 続して行う学習会等を開催している。主に、運動、食事や栄養 に関する内容の要望が多くなっています。 委 員：18ページの（4）その他にある緊急通報装置の活用状況につ いて教えてほしい。また、6ページの重点施策の中に高齢者の 権利擁護とあるが、高齢者の虐待等の実態が分かれば教えてほ しい。 事務局：緊急通報装置について、平成22年度の実績では、救急出動し |

| | |
|---------|---|
| | <p>た件数は12件あり、その内、7件が誤報で、搬送したのは5件でした。搬送の内訳は、死亡が1件、中度が2件、軽度が2件でした。また、受信のみの通報が29件あり、28件が誤報で、1件は問い合わせでした。</p> <p>高齢者虐待について、平成22年度の実績では、7件の虐待の相談がありました。相談者は、ケアマネージャーが3件、家族が1件、警察が1件、住民が1件、本人が1件で、虐待者は子どもが6件、嫁が1件でした。その内、虐待と認定したものは3件でした。平成21年度の相談件数は2件、平成20年度の相談件数は8件、平成19年度の相談件数は7件でした。</p> <p>委員：昨年介護保険制度の改正で、24時間型の訪問介護と訪問看護の複合サービスが創設されたが、今後3年間の中で取り組む予定はあるか。</p> <p>事務局：サービスの有効性については理解しているが、サービス創設への考え方として、大都市で在宅生活をしている介護度の高い方々に対するサービスと聞いており、地域の広い北海道では移動コストもかかり、事業所として成り立つのか不透明な部分があり、早急に取り組む状況ではないと判断している。実際に取り組んでいる他都府県や自治体での状況を見ながら、今後の対応を考えていきたい。</p> <p>委員：5～6年前に始まった介護予防だが、要支援者の人数や給付費は増えているが、要介護になる人が減っている等、介護予防の効果がどのように出ているのか教えてほしい。</p> <p>事務局：介護予防については2種類に分けられ、介護認定の要支援1・2を受けている人への介護予防給付と、要支援になる前の特定高齢者に対する予防事業があります。</p> <p>予防事業については、転倒骨折予防教室、健口クラブ、元気栄養教室、寄り合い所、生きがいデイサービスがあり、事業ごとに参加者の状態を評価しているが、ほぼ全員の身体機能が、向上もしくは維持されているという結果が出ています。</p> <p>要支援1・2の方については、介護保険制度が浸透してきているのか、サービスはすぐには必要ないが申請だけはしておく、ということで、認定を受ける人は増えています。要支援1・2の人で、サービスを利用している人が6割程度ということからも、このような人が多いことが推測できます。</p> |
| お問い合わせ先 | 民生部地域包括支援センター介護福祉課介護保険係（32-4567） |

| | |
|-------------|-----------------|
| 町ホームページへの掲載 | 掲載日（平成24年1月31日） |
|-------------|-----------------|